※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3010

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語演習	2	第２学年	Transfer 4th edition Course A （桐原書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語演習の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を、「英語コミュニケーションⅠ」に加え、問題演習を通してさらに伸ばして行くことが目標です。そのため、演習問題を解く過程や、答えを導くに至った理由や根拠、得た知識や情報について話したり書いたりする言語活動をペアやグループで行います。活動に参加し、自分の考えや気持ちを相手に伝え、相手の考え方も理解し対話的で深い学びにつなげてください。

英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。またそのためにもできるだけ多くの語彙を身につけましょう。音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にできるだと伝わるような音読を心がけましょう。

以上の目標を達成するために日々の努力を期待します。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる ３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 趣味など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	前もって準備したうえで、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や基礎的な語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題、特に学校生活や勤務先の話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点を的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	UNIT 1 動詞の時制 UNIT 2 文の種類① UNIT 3 文の種類②	聞くこと	a：英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b：各ユニットのディクテーション、イラスト一致問題などの実戦問題に対応できている。 c：さまざまな話題を聞き取っている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a：長文を読み、概略を理解している。 b：内容をおおむね理解し、問題の解答を導き出すことができる。 c：題材・ターゲットとなる各ユニットの文法事項などををふまえ、読解をすすめようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを用いてリピート発話できる。 b：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ文などでおおよその応答ができる。 c：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ文などで自分の意見を含めて応答する。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ問題の解答を導き出す。 b：各ユニットの問題・解答を理解し、応用問題に対応する。 c：各ユニットの応答表現や応用問題の解答を精度をあげ導き出す試みを行っている。	授業中試験 （ライティング）
	中間考査			
	UNIT 4 完了 UNIT 5 助動詞 UNIT 6 受動態	聞くこと	a：英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b：日常的な話題（「ボランティアやジーンズ」など）について、情報を聞き取っている。 c：日常的な話題（「ボランティアやジーンズ」など）について、問いなどに対する必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a：長文を読み、概略を理解している。 b：内容をおおむね理解し、問題に解答を導き出す	定期考査 （リーディグ）

※令和４年度以降入学生用

	UNIT 4 完了 UNIT 5 助動詞 UNIT 6 受動態		ことができる。 c： 日常的な話題（「ボランティアやジーンズ」など）についての長文を読み、内容把握に努めている。	
		話すこと （やり取り）	a：相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b：日常的な話題（「ボランティアやジーンズ」など）について、簡単な語句や文で伝え合っている。 c：日常的な話題（「ボランティアやジーンズ」など）について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを用いて、考えや気持ちを書いて伝えようとする。 b：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを用いて考えや気持ちを基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを用いて「ボランティアやジーンズ」などについて考えや気持ちを読み手に配慮し、書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	UNIT 7 不定詞・ 動名詞① UNIT 8 不定詞・ 動名詞② UNIT 9 分詞	聞くこと	a：英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b：日常的な話題（「ペットと子ども」「手紙」「洗濯について」など）について、情報を聞き取っている。 c：日常的な話題（「ペットと子ども」「手紙」「洗濯について」など）について、問いなどに対する必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a：長文を読み、概略を理解している。 b：内容をおおむね理解し、問題の解答を導き出すことができる。 c：題材・ターゲットとなる各ユニットの文法事項などををふまえ、読解をすすめようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a：相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ文などでおおよその応答ができる。 c：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ文などで自分の意見を含め応答する。	授業中試験 （インタビュー）
		書くこと	a：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ問題の解答を導き出す。 b：各ユニットの問題・解答を理解し、応用問題に対応する。 c：各ユニットの応答表現や応用問題の解答を精度をあげて導き出す試みを行っている。	定期考査 （ライティング） レポート
	中間考査			
	UNIT 10 関係詞① UNIT 11 関係詞② UNIT 12 比較	聞くこと	a：英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b：日常的な話題（「教育」「伝記」「ボランティア」など）について、情報を聞き取っている。 c：日常的な話題（「教育」「伝記」「ボランティア」など）について、問いなどに対する必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）

※令和４年度以降入学生用

	UNIT 10 関係詞① UNIT 11 関係詞② UNIT 12 比較	読むこと	a: 長文を読み、概略を理解している。 b：内容をおおむね理解し、問題の解答を導き出すことができる。 c：題材・ターゲットとなる各ユニットの文法事項などををふまえ、読解をすすめようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを用いてリピート発話できる。 b：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ文などでおおよその応答ができる。 c：各ユニットのターゲットとなる文法事項などを含んだ文などで自分の意見を含めて応答する。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 関係詞や比較を用いて、内容について概要を書いて伝えようとする姿勢を示している b: 関係詞や比較を用いて、内容について自分の知ったことや感想を基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c: 関係詞や比較を用いて、応答表現や応用問題の解答の精度をあげて導き出す試みを行っている。	定期考査 （ライティング） レポート
	期末考査			
3 学期	UNIT 13 文型 UNIT 14 間接疑問 UNIT 15 接続詞	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 日常的な話題（「ヘリコプターペアレント」「クジラ」「スーパーマーケット」など）について、情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題に関する、問いなどに対する必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: 日常的な話題にについて書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 文章の内容をおおむね理解し、問題の解答を導き出すことができる。 c: 各ユニットのターゲットとなる文法事項などを用いられた文を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 各ユニットのターゲットとなる文法事項などを用いた文に対し、おおよその応答ができる。 b: 各ユニットの話題について、簡単な語句や文で意見を伝え合っている。 c: 各ユニットの日常的な話題について、自分の意見などを伝え合っている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 各ユニットのターゲットとなる文法事項などの理解を進め、書いて伝えようとしている。 b: 各ユニットの文法事項をふまえ感想や意見を基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c: 各ユニットの文法事項を用いて自分の感想や意見を表現し、筋道立てて書こうとしている。	定期考査 （ライティング） レポート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度